

林業B

〔例題1〕 森林認証制度に関する次の記述について、空欄A～Dに該当する語の組合せとして正しいものはどれか。

森林認証制度とは、が森林経営の持続性や環境保全への配慮などに関する一定の基準に基づいて森林を認証するとともに、認証された森林から産出される木材・木材製品を分別・表示管理することにより、消費者の選択的な購入を促す取り組みである。

国際的な森林認証制度としては、（森林管理協議会）とPEFCの2つがあり、わが国独自の森林認証制度としては（「緑の循環」認証会議）による取り組みが進められている。

	A	B	C
1. 第三者機関		SGEC	CoC
2. 第三者機関		SGEC	FSC
3. 第三者機関		FSC	SGEC
4. 農林水産省		SGEC	CoC
5. 農林水産省		FSC	SGEC

【正答3】

林業B

〔例題2〕 間伐に関する次の記述A～Dの正誤の組合せとして正しいものはどれか。

- A. 健全で形質のよい木が残され、林冠の疎開によってその成長が盛んになり、直径成長が促進される。
- B. 冬期は樹皮がはげやすいため、伐採作業より残存木に傷がつく危険性が高まる。
- C. 林分全体の形状比の値が50を下回るような森林では風雪害を受ける危険性が高くなるといわれており、間伐実施のめやすとなる。
- D. 選木方法には樹形級を基準として間伐木を選定する定性間伐と樹形級に関わりなく一定量の林木を間伐する定量間伐がある。

	A	B	C	D
1.	正	正	誤	誤
2.	正	誤	正	誤
3.	正	誤	誤	正
4.	誤	正	正	誤
5.	誤	正	誤	正

【正答3】